

Standard Program Packageのインストール手順(Linux)

以下の手順に従い、Standard Program Packageをインストールします。

※本手順は、Linux OSのみ必要です。

(1) rootユーザーで、対象機種上のLinuxにログインします。

(2) Red Hat Enterprise Linux 9で N8103-248/249/250/251/252/253使用時、
Starter Packを適用する前に以下のパッケージをインストールします。
chkconfig, initscripts

(3) ESMPRO/ServerAgentServiceがインストールされている場合は以下のコマンドで
ESMPRO/ServerAgentServiceのサービスを停止します。

引数に "stop" を指定して、ESMRestartコマンドを実行します。

```
# /opt/nec/esmpro_sa/bin/ESMRestart stop
```

※ESMRestartコマンドが存在しない場合、ESMPRO/ServerAgentServiceはインストールされていませんので、サービスの停止は不要です。

(4) LinuxにStandard Program Packageをインストールします。

1. 光ディスクドライブに「準備」で作成したStarter Pack DVDをセットします。

2. rootユーザーでログインします。以降、コンソール端末で操作してください。

3. マウントポイントを作成します。作成済みの場合は、本操作は不要です。

```
# mkdir /media/cdrom
```

4. Starter Pack DVDをマウントします。

```
# mount -r -t iso9660 /dev/sr0 /media/cdrom
```

5. smartupdateディレクトリへ移動します。

```
# cd /media/cdrom/packages/
```

6. 以下のコマンドを実行します。

```
# ./clean-cache.sh
```

--> "Are you sure you want to delete SUM cache files?" の問い合わせ
には "y" を入力します。

--> "Press Enter to continue" の問い合わせにはEnterキーを押します。

```
# ./smartupdate --s --softwareonly --ignore_tpm --ignore_warnings  
--ilo_username XXXXXXXXXXXX --ilo_password YYYYYYYYYY
```

XXXXXXXXXXXX および YYYYYYYYYY には、iLO アカウント情報(ユーザー名、パスワード)
を入力してください。

XXXXXXXXXXXX : ユーザー名

YYYYYYYYYYY : パスワード

デフォルトのユーザー名、パスワードは、本体装置に取り付けられているスライドタグに記載されて
います。

7. libbnext_reパッケージがインストールされている場合は、以下のコマンドでアンインストールしま
す。

```
# rpm -e libbnext_re
```

8. OS を再起動します。

```
# reboot
```

以上で作業は終了です。